

これが
ぼくらの
山仕事。



幡東森林組合

**「緑の雇用」は、
明日の森林の担い手（山師）を
育てる事業です。**



林業とは森林を育てて活かす仕事。



日本は、世界屈指の森林国です。その豊かな環境を活かし、スギ、ヒノキなどを植え、育て、生活に役立ててきました。植林の後、間伐や枝打ちなど手入れが行き届いた森林は林内が明るく、動植物の生態系も守られ、水や空気を作り出し、人々に潤いを与えます。森林は、二酸化炭素の吸収源でもあり地球温暖化防止や土砂災害防止など国土の保全にも大きく貢献しているのです。

今、森林は手入れを必要としている。



現在、戦後に植林された木が育ち、利用出来る段階になりました。しかし、安価な輸入木材が多く使われることで材価が下がり、林業経営が厳しい状況になっているため、森林の手入れが遅れがちになっています。国産材を安定して流通させるために、先人の残してくれた森林を未来に届けるために、林業は今、森林で働く技能を有した担い手を必要としています。

未経験からでもOK。キャリアアップしていこう。



「緑の雇用」事業とは、未経験者の方でも森林の仕事に就き、林業で必要な技術を学んでもらうため、審査の結果認められた森林組合などの林業事業体に採用された人に対し、同事業体などを通じて講習や研修を行うことでキャリアアップを支援するという制度です。

一人前になるには数年かかるといわれている林業技能者。林業の現場作業員としてのスペシャリストになるには様々な技能を習得する必要があります。

「緑の雇用」事業では就業年数に応じて研修の内容をステップアップさせ、将来の森林の担い手になるために必要なさまざまな技能を身につけられるよう体系的に研修プログラムが作られています

緑の雇用研修



「緑の雇用」は、明日の森林の担い手を育てる事業です。

3ヶ月の短期就業の後、伐倒などを行う林内作業技能者を育てます。

その為、林業に必要な、資格取得、技能研修等が行われます。

写真は、2016年10月に行われた、緑の雇用研修風景です。

【 この日のメニューは伐倒(木を切り倒す)と、
造材(伐倒した木を適当な長さに切って木材にする)です。 】



【 造材研修中 】



講師の説明をみんな真面目に聞いてくれています。
将来の山師！！…楽しみです。



幡多ヒノキの幼苗です。
大きなヒノキの根元周りに自然に生えていることがあります。



小さなヒノキもやがて見上げるような大きな木に育っていきます。

ヒノキ蓄積量日本一【幡多ヒノキ】です。

この薄紅色の断面をみてもわかるように、柱にするととても綺麗な色と香りが楽しめます。



年輪を数えてみよう！

樹木は春から夏にかけておおきく成長し、夏の終わってから秋にかけて成長が止まり緻密になるので、それが輪のように見えるものです。この輪を数えると木の樹齢がわかります。

ヒノキって少しずつ成長していくんだな～と年輪の細かさが語っていますね。スギも見よう！



スギの木の輪切りです。
ヒノキとスギって成長の速さ
違うんだね。

ここがぼくらの仕事場！！

















山で作業している先輩に、お話聞いてみました。



西地泰祐

木が倒れる瞬間が気持ちいい！思った所へ倒れるとなおさら！
仕事の合間に山菜がとれていいよー。



小野雄哉

危険だけど自然の中で仕事ができストレスがない。
自分の自由な時間が作りやすい。
クワガタがとれる！！

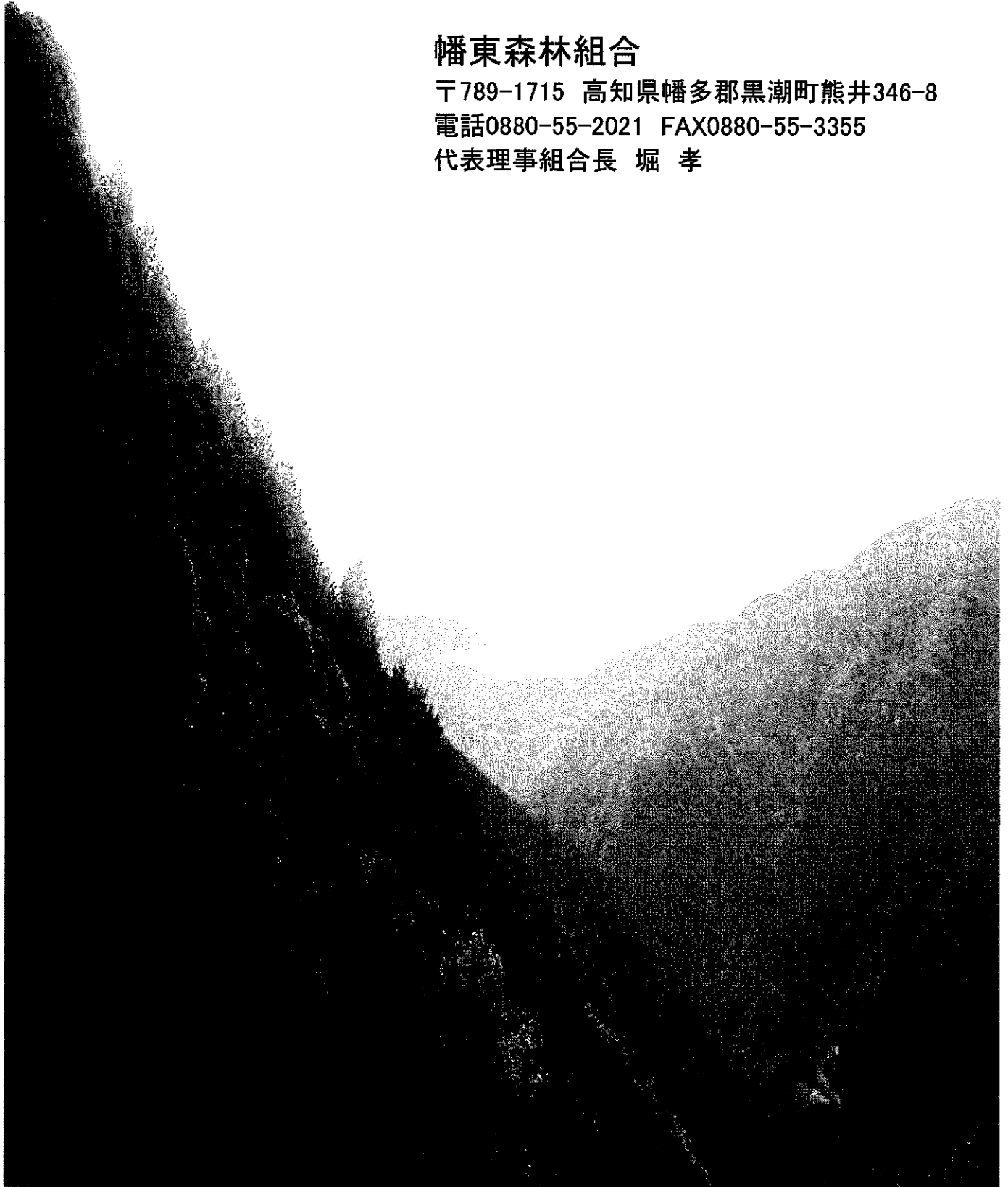
作業員募集してます！！

幡東森林組合

〒789-1715 高知県幡多郡黒潮町熊井346-8

電話0880-55-2021 FAX0880-55-3355

代表理事組合長 堀 孝



森林組合の仕事

一山に行ってなにしてるのー

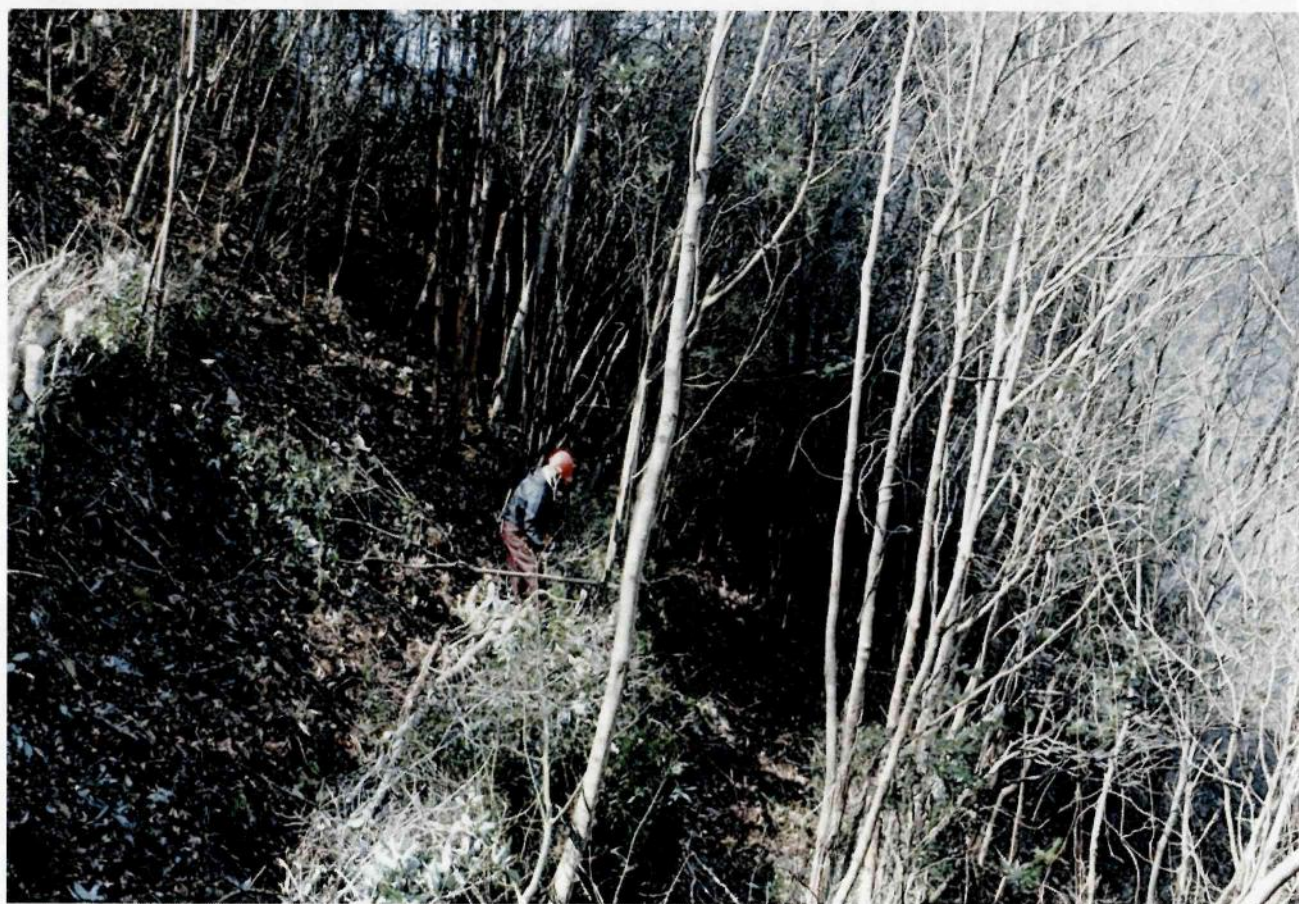




木がげんきに育つように、
苗を植える場所をつくります。

人工林づくりは木の苗を植えることから
始まります。でも、山のしゃ面には雑草
や枯れた枝などがたくさん。まずは、
苗がげんきに育っていくように、植え
る場所をきれいにします。植えた苗が
収かくする大きさになるまでに、50年
くらいかかります。小学6年生だった子
が、おじいさんやおばあさんになっ
たころに、やっと収かくされるのです。

森林組合って、どんなことしてるの？







山に埋もれた木の苗を助ける、 夏のあいだのレスキュー隊。

夏になるころ、日光をあびようと、木の
苗や草がぐんぐん伸びています。草にか
くれてしまった苗は、枯れてしまうこと
も。だから、苗の周りの草刈りは、夏の
あいだの大切なしごとのひとつで、苗が
大きく育つまで、5年から10年くらい
つづけます。しかも、暑い夏にヘルメッ
トをかぶり、長そで、長ズボンの服を着
ておこなう、たいへんなしごとなのです。



森林組合って、どんなことしてるの？





げんきな山は、木を切る
ことから。残された木は
もっと大きく育ちます。

木があるていど育つと、間ばつをします。
これは大切なことです。木の苗は、まっすぐ
上に伸びるように、たくさん植えられますが、
木と木の間にせまいと、ひよろひよろした
弱い木に育ちます。だから、ときどき弱い木
などをきって、間引いていくのです。すると、
日光が地面にとどいて、山の生き物や草花も
げんきになります。切らずに残した木も、
すくすくと枝や根っこをひろげながら、
もっと大きく育っていきます。



森林組合って、どんなことしてるの？



【作業道】間伐した木を山から搬出するため、林内作業道を作ります。



山を削り道をつけていきます。

【車両系による搬出間伐】

山に道を抜いて、高性能林業機械で木材を収穫していきます。



曲がった木や、成長の悪い木を切って、良い山になるように残った木を育てていきます。



高性能林業機械のウインチで木材を集めます。



高性能林業機械を使って造材(伐倒した木を必要な長さに切る)していきます。



チェーンソーを使って枝払いをします。



林業機械で作業することにより作業がスムーズに進みます。

【架線による搬出間伐】

作業道が開設困難なところはワイヤーを張り木材を搬出します。

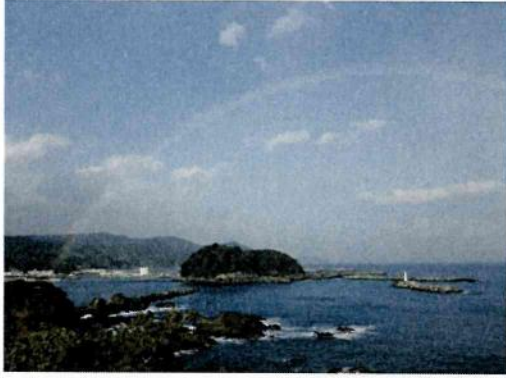


ダンプ等に木材を積み、作業道を使い山から木材を運搬します。

森林の仕事人 募集中！



WOOD JOB !
GOOD WAVE



【我社の特徴】

幡東森林組合は、組合員の山林経営のお手伝いや、環境保全のため、新植から伐採・搬出まで一環した取り組みを進めています。

また、作業道の開設や木工加工にも取り組んでいます。

【我社から就業希望者へのメッセージ】

山の仕事は、キツイ、キタナイ、キケン + 低賃金かも…。でもストレスはたまりにくい。

自然豊かな黒潮町でサーフィンやアウトドアなど色々楽しめます。

【その他 地域・環境etc】

黒潮町は、カツオー一本釣りの町、クジラに会える町、黒潮一番地の町です。

また、延々4kmも続く白砂青松の砂浜美術館が誇りの町です。「山から海へ」…私達は地域資源を大切に、次世代に引き継いでいきたいと願っています。

森林組合事務所／黒潮町林業総合センター



【森林の恵み】

山の恵みは、山に植える木々から
薪炭、木材、紙浆、樹脂、精油
抽出・加工された紙、木材の合
成板など多岐にわたります。第一、木
材は、私たちの生活に欠かせない
資源です。木を植えることは、
未来の豊かな暮らしのために、
大切なことです。



JForest

高知県黒潮町
幡東森林組合